

開港150周年記念事業の一翼担い、お盆直前週末開催「真夏の祭典」新潟まつりへ向け始動

新潟まつり第1回全体会議

平成30年新潟まつり(実行委員長・福田勝之会頭)の第1回全体会議を、4月25日に新潟市民プラザで開催し、警察署や国、県、市などの関係機関、交通機関、まつり各部の担当者など約100名が出席しました。

新潟まつり実行委員長の当所福田会頭は、開会にあたり、「今年の新潟まつりは、開港150周年記念事業の一翼を担うとともに、実施日程も8月10日・11日・12日のお盆直前の週末開催となる。諸行事が安全かつ盛況に行われることを切に願っております」と挨拶。続いて各行事の担当者から、実施に関する計画や方針について報告がありました。



開会の挨拶をする福田会頭

花火

花火大会は、開港150周年を記念し、より盛大に実施するため、最終日(12日(日))に集約、時間は19時15分から20時55分の100分間(予定)。開港150周年スターマインを打ち上げる。

当日雨天となった場合は、お盆と重なるため順延しない。

大民謡流し

10日(金)午後7時から8時30分まで。

例年通り、「榎谷小路」萬代橋「万代橋通り」東大通」と「万代町通り」で実施。

本町6番町、流作場5差路、万代町通りに舞台を設置。

万代町通りは「新潟甚句」と「佐渡おけさ」を交互に踊る。

住吉行列

今年の供奉は百壺番組と江東地区実行委員会、南壺番組となる。

行列には子供が多数参加するので、熱中症対策には十分に注意を払う。

水上みこし渡御

11日(土・祝)に実施する「水上みこし渡御」の御座船は、水産物物揚場を12時40分頃発船し、着船は本間組事務所付近の柳島岸壁に13時30分頃を予定。

万代太鼓・芸妓

11日(土・祝)、12日(日)のパレードでは、山車・万代太鼓トラック10台、約20団体が参加予定。

11日(土・祝)は古町7・旧大和前での路上演奏、市民みこしでの随行演奏を予定しているほか、9日(木)、10日(金)には新潟駅万代口でふれ太

鼓を演奏する。

古町芸妓は、柳都・地方芸妓に新人4名が加わり、計29名が、例年同様、パレードとお祭り広場に参加予定。

キラキラパレード・お祭り広場

キラキラパレードは11日(土・祝)の午前、榎谷小路からメディアアシップ前までを計画している。

お祭り広場は、11日(土・祝)、12日(日)に万代シティで開催。

市民みこし

例年同様、江戸囃子、江戸木遣り、子供纏、大人纏、子供手古舞、大人手古舞、子供神輿、大人神輿7基。古町10番町を16時に発進。榎谷小路での6分間、2回の通行止めを経て、白山神社最後尾到着が19時。宮入りは19時20分を予定。

新潟まつり ご協賛のお願い

新潟まつりの花火大会や各種行事は、企業の皆様方からのご協賛によって支えられております。

今年の新潟まつりを盛大に盛り上げるため、より多くの皆様方からご協賛を賜りますようお願い申し上げます。

ご協賛いただける方は下記事務局までご一報ください。協賛方法など詳細をご案内させていただきます。

協賛金は広告宣伝費として経費算入が認められており、ご協賛いただいた方の御芳名は新聞折込配布の「新潟まつり新聞」と新潟まつりのホームページに掲載させていただきます。

新潟まつり実行委員会(新潟商工会議所) TEL290-4411

学会・イベント・式典の開催の際は、私たちの技術をお役にください。

- 学会会議のプレゼンテーション映像
- 同時通訳システム、通訳者手配の代行
- イベントのカメラ中継・収録、ビデオ制作
- 各種ビデオコピー (8mm/16mmフィルム、DVD、Blu-ray、VHSなど)

株式会社 鈴商 TEL: 025-268-7131 FAX: 025-260-2687

顧問契約・企業法務・コンプライアンス・経営再建 人事労務・消費者クレーム・M&A事業承継 etc.

2018年4月、「新潟第一法律事務所」は「一新総合法律事務所」に名称が新しくなりました。

弁護士法人 一新総合法律事務所 ISSHIN PARTNERS

新潟県弁護士会所属 旧名: 新潟第一法律事務所

お問い合わせ・ご相談の予約は ☎0120-15-4640



『認定支援機関』として新潟の企業を応援します!

詳しくはこちらへ → <http://www.ogawakaikei.co.jp/> (本店) 新潟市東区豊2-6-52 TEL 025-271-2212

税理士法人 小川会計

- もめない相続・遺言作成
- 認定支援機関業務

株式会社 小川会計 コンサルティング

- 事業承継支援
- 売上拡大支援

株式会社 K B S

- 人事・労務相談
- 就業規則・諸規定作成

私達は最速機器の販売と高品質なシステムで、お客様の事業発展と地域社会の発展に貢献します。

FAシステム 計測システム ビルシステム 社会システム 交通システム ソリューション

心と技術で明日を創る 菱電社

〒950-2022 新潟市東区小浜1699-1 TEL 025-264-1600 <http://www.rpsdenya.co.jp/>

外国人観光客おもてなしセミナーを開催
（商業部会）

商業部会（和田晋弥部会長）は、3月28日に外国人観光客おもてなしセミナーを開催しました。（参加者30名）

当日は、デュケット智美氏を講師に迎え、新潟における外国人観光客のおもてなしについて講演を聞くとともに講師に帯同した米国人2名のゲストスピーカーに対する質疑応答（インタビュー）を行いました。

デュケット氏は、日本人も含むアジア人と欧米人が旅行に求めるものの違いを紹介した上で、必ずしも外国語が話せる必要はなく、大切なのは語学力よりコミュニケーション力だと説明しました。

また、ゲストスピーカーとの質疑応答では、「新潟は街中がホスピタリティに溢れていて、ありえないくらい清潔で安全」という好印象の反面、「もう少し英語による表示があればありがたい」との率直な感想が聞かれました。



インタビューを受ける
ゲストスピーカー

社会人の基本を習得
（新入社員セミナー）



社会人の基本スキルを学ぶ参加者

4月10日に、『新入社員セミナー』を86名の参加のもと開催しました。

当日は、MCC代表の加藤弘美氏がビジネスマナーや社会人としてのあり方を講義し、新入社員として求められる基本スキルの指導を行いました。

受講者は名刺交換や挨拶の仕方などを実践形式で学び、ビジネスに必要な基礎力の習得に励みました。ほかにも、ビジネスシーンにおいて相手の関心を引くためのコミュニケーション演習を行い、傾聴・会話スキルを磨くことの重要性を確認しました。

受講者からは「名刺交換などの基本マナーを知ることができた」、「積極性の大切さを学ぶことができた」などの感想が寄せられました。

新潟市観光セミナーを開催

3月27日に、（株）リクルートライフスタイルじゃらんリサーチセンターのエグゼクティブプロデューサーヒロ中田氏、エリアプロデューサー田中麻衣子氏を講師に迎え、参加者220名で「新潟市観光セミナー」を開催しました。（共催：新潟市、（公財）新潟観光コンベンション協会）

第一部は、田中氏が新潟市が実施した本市来訪者の実態やニーズなどの調査分析結果を報告し、「現在新潟を訪れている方は男性が多い一方で、当市の観光資源への興味度は女性のほうが高くなっている」と説明しました。

第二部の基調講演では、ヒロ中田氏が「食による地域活性化のためには、その地域に行かないと食べることができないものや、地域性を出しやすいストーリーの構築が重要である」と強調し、地域戦略に基づいた食の地域活性化の成功事例などを紹介しました。



新潟市来訪者の調査結果を
説明する田中氏

春爛漫！信濃川 お花見クルーズ
船上から桜を堪能



船内で挨拶をする廣田副会頭

当所では、信濃川ウォーターシャトルを利用して信濃川兩岸に咲く桜を観賞する「信濃川お花見クルーズ」を、4月11日に参加者41名で開催しました。当企画は、舟運を活用した観光資源の発掘や新潟開港150周年に向けた機運醸成を図るため平成27年度から毎年実施しているものです。

参加者は朱鷺メッセを出発したあと、新潟市民芸術文化会館（りゅうとぴあ）付近から新潟市歴史博物館（みなとぴあ）の間を周遊し、2時間の「船旅」を楽しみました。

当日の天候はあいにくの雨でしたが、船内からいつもと違った目線で満開の桜を眺めることができ、参加者同士の会話も弾み、会員間の親睦を深める機会となりました。